

事業所名 療育センター アルテ 2nd 支援プログラム(児童発達支援) 作成日 2025 年 2 月 10 日

法人(事業所)理念		・「児童」「家族」「職員」の3つの力を合わせて協力し合いながら、「協育」でより良い療育を目指す。			
支援方針		就学を見据え学校生活で生きる力を身につけ、様々な活動や関わりを通して社会性を養い、自分らしく生活していく力を育てる。			
営業時間		10 時 00 分から 19 時 00 分まで	送迎実施の有無	ありなし	
		支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	・定期的な心身の把握(毎回体温測定・気分把握) ・生活リズムの安定(定期的かつ定時に通所) ・構造化を意識した部屋のレイアウト・掲示・支援 (視覚的に「何がどこにあるか」「どこで何をするか」を絵などを使い具体的に表示) ・SST、ABAなどによる身体的、精神的、社会的訓練			
	運動・感覚	・ストレッチ、ラジオ体操、軽い運動 ・日常生活に必要な動作の支援(食事・排泄・身辺自立に繋がる動作など) ・身体的能力向上や感覚の調整(外出活動) ・感覚過敏用のイヤーマフ配備など特性に合わせた環境調整			
	認知・行動	・天気、気温、日付の把握と確認による感覚・数の認知形成 ・1日の時間帯別活動を示すタイムテーブルの確認による時間の認知形成 ・粘土、スライムによる物質の変化と感覚の認知形成 ・ブロック遊びによる空間把握の認知形成 ・小集団でのゲームでの適切な行動形成、認知の偏りの配慮 ・感覚、認知の偏りに対するリフレーミング ・季節の変化への興味などの感性形成のための外出・行動			
	言語 コミュニケーション	・コミュニケーションの基礎的能力の向上(SST) ・状況に応じたコミュニケーション能力向上 ・個別または小集団での障害の特性に応じた読み書き ・ルールなどを絵や絵カードを使って視覚化 ・言語の受容・表出 ・コミュニケーション手段の選択と活用(絵カードや筆談など)			
	人間関係 社会性	・情緒の安定(安全基地) ・仲間づくりと集団活動への参加(集団遊び・外出活動) ・見立て遊び、つもり遊び、ごっこ遊びの組み合わせ ・一人遊び、並行遊び、連合的な遊びの組み合わせ ・自己理解と行動の調整 ・ルールの理解が必要な遊びや集団活動 ・イベントなどを通じた地域との交流			
家族支援		・連絡帳や送迎の際の情報共有 ・懇談での支援方法の共有や支援	移行支援	・併行通園や保育所等への移行に向けての連絡調整や情報共有 ・学校等への移行に向けての連絡調整や情報共有	
地域支援・地域連携		・学校等との情報共有 ・学校等との送迎連携	職員の質の向上	・定期的な内部研修の実施 ・定期的な外部研修への参加	
主な行事等		・長期休暇や祝日等のイベント行事(外出活動、社会マナーに触れる経験など) ・クリスマス会			